

令和元年度事業計画

<目標>

農業へのIT・IoT導入等を通じた「生産性向上・経営力強化」や、付加価値ある「商品開発」と国内外への「販路拡大」に資する取組を進めることにより、生産性の高い経営を行う農業者・農業法人等の創出を目指しつつ、農業所得を増加させる。

1. 管理運営事業

(1) 九州農業成長産業化連携協議会役員会

- ・平成30年度事業報告、令和元年度事業計画、役員選任、規約の改正等

(2) 企画運営委員会

- ・年度内1回開催予定。
- ・平成30年度事業の実績報告、令和元年度事業の企画運営方針検討、協議会の在り方の検討

(3) 共同事務局会議

- ・原則毎月開催。
- ・事業の進捗状況の確認、関係機関の取組について検討等

2. 主要事業

<「生産性向上・経営力強化」に向けた取組>

(1) 農業の未来と可能性を学ぶ人材育成講座2019

農業法人、農業者（後継者、新規就農者を含む）及び農業参入を検討中の企業等を対象に、収益確保の仕組みやマーケットインによる商品提供、6次産業化・IT活用による生産性向上等の先進事例を紹介する人材育成講座を開催する。

令和元年度は、久留米市と連携して、IT企業とのマッチングを行うことにより、農業へのIT・IoT導入をより一層促進し、生産性向上を後押しする。また、鹿児島県と連携して海外市場動向の理解促進にも取り組む。

(2) 農業のビジネス化推進研修

農業経営者に、企業経営の手法を取り入れた考え方について事例研究等を通して学んでもらうことを目的に中小企業大学校人吉校と連携して開催する。

(3) IT部会

IT活用による省力・経労化、経営合理化、生産性向上、販売力強化を推進し、所得向上を図る。（詳細は、IT部会の項を参照）

<付加価値ある「商品開発」に向けた取組>

(1) 農商工連携

農林漁業者と中小商工業者が、通常のビジネスの枠を超えて協力し、お互いの経営の強みを持ち寄って、売れる商品・サービスの開発・生産等を行うことで、両者の売上げや利益の増加を目指そうとする取り組み。

平成30年度に引き続き、「中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律」に基づく認定（九州経済産業局長認定）と国内・海外販路開拓強化支援事業費補助金（農商工等連携事業）の執行を進める。

(2) 6次産業化促進

会員や関係機関のイベントや施策等を通じて、農林漁業者の6次産業化の取組を推進し、農林水産物の付加価値向上による生産者の所得向上を図る。

<国内外への「販路拡大」に資する取組>

(1) 農業の未来と可能性を学ぶ人材育成講座 2019【再掲】

(2) 輸出部会

輸出に関する意識向上と行動を促すことを目的とした事業を実施する。（詳細は、輸出部会の項を参照）

(3) 外食部会

生産者と外食事業者及び流通事業者等とのマッチング、食に関するセミナー等を推進し、販路拡大、付加価値の向上等による生産者の所得の向上を図る。（詳細は、外食部会の項を参照）

<農業成長産業化に資する横断的取組>

(1) 農業の未来と可能性を学ぶ人材育成講座 2019【再掲】

(2) 情報提供・発信

- ・「生産性の向上」、「高付加価値化」、「流通販路の拡大」等の経営課題の解決を支援するため、関連するセミナー、現地視察などの開催情報発信を継続していく。
- ・「スマート農業技術情報連絡会議」や「九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト」など、スマート農業に必要なIoT、ロボット、ビッグデータ、AI（人工知能）、ドローンといったツールが集積した連携体が相次いで九州に設立されており、今後、農業界も積極的にこういった事業体に巻き込んでいくため、企業・生産者双方の「連携促進の場」を提供していく。
- ・九州農業成長産業化連携協議会の認知度の向上の為、各種セミナー商談会等への後援を積極的に推進していく。

3. 部会の取組

(1) 輸出部会

(方針)

- ・輸出に関する意識向上と行動を促すことを目的に下記を実施。

① 海外からのバイヤー招聘商談会開催の検討

- ・海外バイヤー及び国内輸出企業を招聘しての商談会開催を検討する。
(九州内で2回開催目標)

② 輸出拡大に関する各種セミナー開催を検討

- ・輸出事業への新規参入事業者掘り起しのためのセミナー及び輸出拡大のためのスキルアップセミナー等の開催を検討する。

(九州内で2回開催目標)

③ 販路拡大に関する取り組みを検討

- ・農林水産物・食品の海外展開を促進するため、地域商社を活用した輸出先（地域）の拡大および輸出品目・量の拡大を図る。

④ 輸出実績の把握及び共有化

- ・毎月公表される財務省貿易統計データを基に九州管内税関ベースの輸出実績を統計処理し、輸出部会委員間で共有化する。

(2) 外食部会

(方針)

- ・生産者と外食事業者及び流通事業者等とのマッチング、食に関するセミナー等を推進し、販路拡大、付加価値の向上等による生産者の所得の向上を図る。

① 会員等が主催する展示商談会を活用した販路拡大

- ・食品展示商談会に会員の商品やパンフレットを展示し、会員の販路拡大を推進する。

② 生産者と外食事業者とのマッチング

- ・会員に外食事業者等との商談希望を募り、生産者と外食事業者等とのマッチングを実施する。

③ 会員への情報発信

- ・農林水産物・食品の販路拡大や付加価値の向上につながる施策やイベント等の情報を会員にメルマガで発信する。

(3) IT部会

(方針)

- ・IT活用による省力・経労化、経営合理化、生産性向上、販売力強化を推進し、所得向上を図る。

① イベントや施策を活用したIT技術の推進

- ・関係機関や会員等が行うフォーラムやセミナー等のイベント、施策を活用し、会員の情報共有、意見交換の機会を提供する。

② 生産者とIT事業者とのマッチング

- ・会員にIT等の導入希望を募り、生産者とIT事業者のマッチングを行う。

③ 会員への情報発信

- ・IT技術に関するイベントや施策等の情報を会員にメルマガで発信し、会員のIT技術の活用を推進する。